

ブログと私と税理士

大末誠税理士事務所 所長

LLP タックス・プリンシプル・ジャパン 共同代表

税理士 大末誠

ブログを始めるきっかけ

最初は匿名で紹介会員制のSNS（ソーシャルネットワークシステム）をやっていました。そのときには、たわいもない日常プライベートな情報を流していました。だれがどういうことを考え、どういうことをしたかを即時に多数の人に伝えられるツールとして楽しかった。どんどん繋がっていく。

同時に、繋がった人々の記事の更新情報も入ってくる。その記事に対するコメントを入れる。そうすることでまた、どんどん繋がっていく。

そのうち、記事を書くこと、コメントを入れることに脅迫観念を感じていきました。それを繰り返していかないと、繋がった人々とのサークルから取り残されるような感じがして。最初はおもしろいだけだったのですが、ほんとうに疲れました。

税理士として、情報を発信したい

それで、もう少し自分のペースで出来るものがないかと思っていたところにブログというツールがあることを知りました。

広義な意味においては、SNSに含まれるのでしようけれど、会員制ではなく、インターネットを繋ぐすべての人々に自分の発信情報をインターネットで伝えられるという点が違うと思いました。

インターネット音痴である私は、HP（ホームページ）も考えましたが、ブログのほうが手軽に更新できるので、ブログをやることにしました。

もともと、税理士という仕事は情報を提供する仕事だと思っていました。日常業務や日常生活を通じて、考えたり、思ったり、経験したこと、掴んだ情報を自分のメモとして残していました。一般的で汎用できるような情報をブログで書くことは、書くということに関して非常に良い鍛錬になるのではないかと思いました。

つまり、誰が読んでいるか分からないところに自分の書いたものを晒すというのは、自分のメモとは違って、相場のプレッシャーが掛かります。税務の情報であったり、個人的な情報を流して自分を知ってもらおう。

しかし、自分で書いてみましたが、個人的な情報にしる、情報提供を継続

的にすることは困難でした。そこへ偶然、税理士の仲間から共同執筆という形でのブログに誘われ、今日に至っています。それが今日の「超税理士倶楽部」です。

仲間がいることで必ず自分の記事を読んでもらえる。また、穴を空けることは出来ないという義務感から、ブログは、1年8カ月続いています。そして、なにより発足当初3名のメンバーの連帯感をブログが強くしたことは間違いありません。

ブログで繋がる「コミュニケーション」がある

ブログを続けていくうちに、書くスピードについては非常に早くなったと思います。心やさしい仲間によって、中身に関しては何を書いても良い形にはなっていますが。

コミュニケーションのツールとしてのブログは非常に効率的です。私たちは当初3人でブログを始めましたが、1年も経たないうちに、出会ってもう何十年も昔から知っている人間のように思えるようになりました。

また、続けることによって読者もど

んどん増えました。更新しなければならぬというプレッシャーは常にあります。それとおもしろいものを書かなければならないというプレッシャーと。しかし、それが私にとってブログを続けられる理由になっていると思います。

税理士にとって、ブログはどのような役割を果たすか

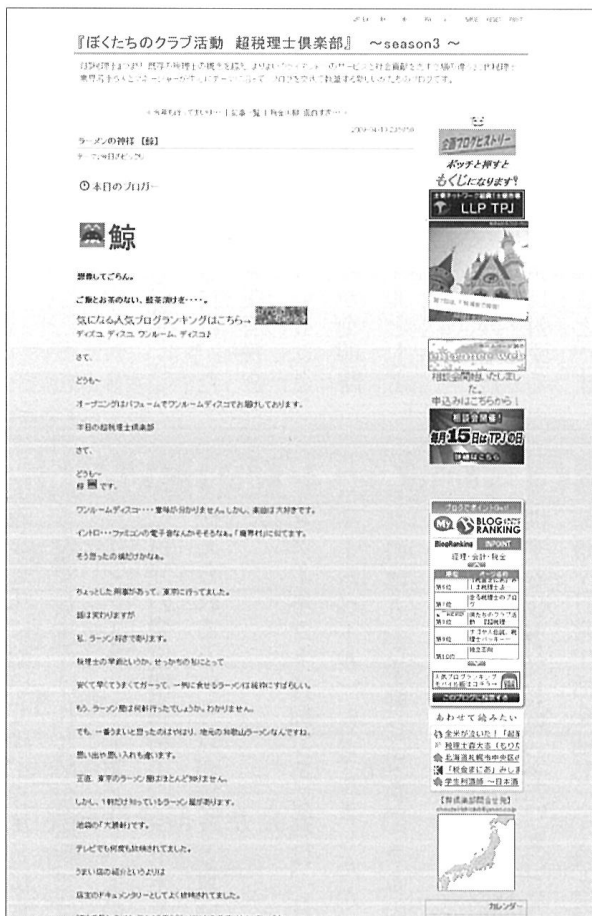
税理士がブログを通じて情報を発信する。日常の出来事を紹介することによって、その個人について知ってもら

う。有益な税務や会計、経営に役立つ情報をタイムリーに発信する。そうすることによって、顧客開拓の補助ツールとして使えるのではないかと思います。

HPより気軽に更新でき、ブログをやっている者同士が簡単に繋がることが出来ます。

また、税理士本人にとっては、自分の考えを整理したり、その時の出来事を日記として保存しておいたり、情報発信のための研究もするようになります。他人に読まれるわけで、自分の中

超税理士倶楽部ブログ





大末 誠 (おおすえ・まこと)

昭和 51 年 10 月 和歌山県太地町に生まれる。平成 17 年 12 月 税理士登録。平成 18 年 1 月 大阪市天王寺区上本町にて、大末誠税理士事務所を開業。平成 20 年 1 月 タックス・プリンシプル・ジャパン有限責任事業組合を設立。2 人の同世代の税理士と共に、共同代表就任。現在、6 名の所員とともに所長として一般法人、医療法人、宗教法人、個人事業等の税務全般に携わる。資産税・事業継承対策部も立ち上げ、相続・事業継承対策に重点的に取り組んでいる。また、税の問題だけでなく金融、不動産、保険会社、他士業とも提携しワンストップですべての問題が解決する事務所を目指し日々業務に従事している。

でのメモとは違い、きちんと整理して発信する必要があります。

しかし、絶対注意しなければならぬ点があります。それは守秘義務に反するようなことを絶対しないということと、私見を述べるときは誤解のないようにすることだと思います。

その情報伝達スピードは恐ろしく速く、誰が読んでいるか分からないというところを十分に理解する必要があります。

ブログは、現実世界でのコミュニケーションを補完するためのツール

商用ベースでブログを使っていくときは、この人に会いたいと思ってもらうとか、出会った人に対して、より理解を深めてもらったりするためのツールとして使いたいです。

つまり、コミュニケーションの補完ツールとしてブログは使用されると思います。また、不特定多数の人々に対して、即時性の高い情報を発信するという点において、非常に効果的なツールです。実際に会う前にブログを読んでいくとその人について理解しや

すくなります。

そうやって、ブログを通じて密な情報交換をすることによって、私たちは LLP タックス・プリンシプル・ジャパンを創りました。

LLP タックス・プリンシプル・ジャパンは、ブログを通じて知り合った起業家集団に実際に会ってヒントを得て出来た、総合リーガルサービスの有限責任事業組合です。

ブログをやっていないと生まれなかったものです。

当初、3人で始めたブログ「超税理

士倶楽部」も、ブログを通じて知り合った仲間を入れて6人になりました。やはり、ブログをきっかけに仲間が出来るのです。

ブログは様々な使い方が出来ます。だから、使い方次第では多くのことが出来ます。しかし、その逆に犯罪すら起きてしまう恐れもあります。

使い方間違えず、新メンバーを加えたブログ「超税理士倶楽部」で末永く楽しんで書きたいと思っています。

運営 LLP タックス・プリンシプル・ジャパン

LLP タックス・プリンシプル・ジャパン 0120-567-731

LLP タックス・プリンシプル・ジャパン

▼ 私たちの活動へ、多様なスペシャリスト集団による理想のワンストップサービスのご提供。

専門家コーディネイト セミナー 情報発信 メンバー情報共有

若手士業

TPJメンバー紹介

やらないことが当たり前から やることが当たり前へ

LLP タックス・プリンシプル・ジャパンの設立趣旨